

(参考) 中学校給食施設整備のための概算経費について

＜概算経費の諸条件等＞

- ・ 他市事例・業者見積・本市実績等を参考に算出したものであり、実際の経費を示すものではない。
- ・ 現実の校舎配置・教室状況等を踏まえて試算していない。(あくまで理論値。)
- ・ 消費税率は8%、最低賃金を含む各種労務単価については、2018年度時点での単価等で算出。(工事費等については、一定の物価上昇を見込んでいる。)

1. イニシャルコスト(施設整備関係経費)

- ・ 設計費・工事費等
本市の直近実績や他市事例等を参考に、物価上昇の動向を考慮した平米単価を設定し、外構費等も一定見込み、算出した。
- ・ 配膳室改修費
既存教室を改修する前提で、業者見積等を参考に、配膳室に必要となる備品等を含め、算出した。小荷物昇降機の整備などは含んでいない。
- ・ 厨房機器等、食缶・備品費等
業者見積を参考に算出した。

※ 用地費については、いずれの方式においても、物理的な状況、学校活動への影響を鑑みると、必要となりうるため算出していない。

2. ランニングコスト(維持管理関係経費)

- ・ 建物保守・修繕・光熱水費
警備・清掃・点検などに関する保守管理業務を対象とし、他市事例等を参考に、本市の状況等を踏まえて算出した。
- ・ 調理・洗浄等費(委託・直営)
委託：施設・食数規模から業者見積を参考に算出した。
直営：本市の小学校給食調理における調理員配置数を参考に算出した。
- ・ 配送回収費
業者見積を参考に算出した。

	自校調理方式	給食センター方式	親子調理方式		
			小→中	中→中	
イニシャルコスト (中学校分のみ)	51.0 億円	33.0 億円	92.0 億円 (52.0 億円)	47.0 億円	
ランニングコスト(1年間あたり) 中学校分のみ					
調理 業務	委託	4.5 億円	3.6 億円	4.1 億円	4.2 億円
	直営	5.2 億円	4.7 億円	4.7 億円	4.7 億円